

事務事業名		日々輝学園高等学校修繕工事				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	0:2: 豊かな人を育むまちづくり				所属課	企画調整課	担当	企画情報担当
	施策名	0:2: 教育環境の充実				課長名	大島福男	担当者名	齋藤英和
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名		
		1	0:2	0:1	0:5	0:0:2	町有財産土地建物管理費		
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定 (	
								年度~	
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		1 事務事業概要 旧大宮中学校に関しては、(株)エデュコジャパンと賃貸借契約を締結し、同社が平成18年4月より日々輝学園高等学校として運営しており、建物の修繕費用に関しては、主要なものは町が、日常の維持管理費用は学校が負担することとなっている。今般、10月16日付けで、同校より修繕工事における町の費用負担要望があり、工事内容を検討し、契約条項に基づき負担金として交付する。 2 工事内容 1) 現状の男子、女子和式トイレをウォシュレット付きの洋式トイレに変更。 2) 旧校舍通路屋根の修繕 3) 体験学習館配管修繕等 3 概算事業費 工事費2,630千円(町負担1,439千円)							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	・学校修繕工事に対する負担金の交付。	名称	単位
		ア 負担金交付	件
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	・日々輝学園高等学校に在籍する生徒及び教職員	名称	単位
		ア 本校に在籍する生徒、教職員数	人
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	・施設整備による教育環境の充実。	名称	単位
		ア 施設に不備、支障があると感じる生徒、教職員の割合	%

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア 目標値	件	1					
	イ 実績値	件						
対象指標	ア 目標値	人	137	140	143	146	149	160
	イ 実績値	人						
成果指標	ア 目標値	%	20	15	10	5	0	0
	イ 実績値	%						

計画		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円	1,439				
	事業費計(A)	千円	1,439	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	1				
	延べ業務時間	時間	10				
	人件費計(B)	千円	40	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,479	0	0	0	0

実績		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	・賃貸借契約に基づく支出であり、町の支出は適切。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	・在籍する生徒の安全確保や以前からの懸案事項を解消するものであり、早急な実施が必要。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	・市場性を考慮すると適正な工事費と判断できる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	・受益者も相応の負担が発生するため、工事の目的を勘案すれば公正と判断できる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 24 年 11 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
	<input type="checkbox"/> 再評価対象事業